

## 空家を幸家に ～ 古民家にふたたび「あかり」を灯す ～

### 幸家(SACHI-YA)信州いいやま古民家リユースセンターの発足 および記者会見につきまして

一般社団法人未来社会推進機構  
理事長 吉越 明人

幾世代にもわたり風雪に耐えてきた北信州の古民家や土蔵が、経済・社会構造や生活様式の変化のなかで取り壊され、失われようとしています。さらには、空家となった建物が管理されずに放置され、景観を阻害し、周囲に被害をもたらすという課題も生じています。

しかし、それらの建築物は、地元で育った木々や地域の人々の技術で造られた、「北信州の住文化」の結晶としての時を経た希少価値、歴史文化的価値があり、そこに過ごす人々に居心地のよい空間や幸せな暮らし、地域の美しい景観を生み出してきた地域の大切な資源です。

また、古民家や土蔵は、ほとんどの材料が木と土からできており、再生することや土に戻すことができる地球に優しい持続可能な建築物です。地球温暖化が世界規模の深刻な問題となっている現在、家造りの観点からもCO2の削減を促すべく、2008年、国が200年住宅ビジョンを掲げるなど、日本の住宅政策は大きく転換しました。「いいものをつくってきちんと手入れして長く大切に使う」という考え方への移行は、建築や施工に伴い発生するCO2を減らすことにもつながり、生活する中でのCO2削減、ひいては地球温暖化防止にも貢献しうる、と考えます。

一方、近年、古民家、土蔵、またそこに使われている古材の持つ価値を再評価し、現代社会に対応した新しい方法で使いたい、というニーズが高まり、特に移住希望者が、それらを好んで求める傾向にあります。

そこでこの度、これらのニーズに応え、地域の専門家が一体となって古民家や古材の活用支援を行う体制を構築し、前世代から引き継がれてきた地域の資産である古民家、土蔵を、次世代へと引き継ぎ、北信州の個性、風土を守りながら、地域の新たな価値づくりへとつなげていきたいと考え、「幸家(SACHI-YA) ～ 信州いいやま古民家リユースセンター ～」を設立することとしました。

これらの活動は、循環型社会への貢献、新たにこの地に移り住みたい、と考える方々の幸せな空間づくりのサポート、などに加え、長引く景気の低迷の中で、特に建築業のおかれている現状は厳しく、これら業界での新たな市場の掘り起こしにもつながり、産業振興、雇用拡大への寄与も可能だと考えます。

幸家は、令和3年に地域資源を活かした循環型社会の実現や、持続可能な地域「1000年集落」をつくることを目的に設立された、一般社団法人未来社会推進機構（代表理事 吉越明人）の呼びかけのもと、地域の専門家（コーディネーター、不動産、解体、古材保管、建築、左官、塗装）が結集し、組織されました。古民家や古材をお探しの方々と物件のマッチング、建築や改修工事に伴う技術支援など、物件探しからリノベーションに至るプロセスを全方位的にサポートし、古民家や古

材の活用を推進してまいります。呼びかけによって賛同を得た仲間たちにより、昨年の10月から月2回のペースで会議を重ねるなど準備を進めてきましたが、いよいよ8月28日より、『空家を幸家に ～ 古民家にふたたび「あかり」を灯す ～』をコンセプトに、活動を開始いたします。

## 記

### 1. 幸家（信州いいやま古民家リユースセンター）について

(1) 発足日 令和4年8月28日（日）（発足と同時に事業を開始します）

(2) メンバーと役割 別紙

(3) 主な事業内容

- ① 古民家・土蔵等の不動産の紹介・斡旋
- ② 古民家・土蔵等のリノベーションの技術支援、請負
- ③ 古材等の活用支援（解体作業から古材を抽出し古材を保管、活用）

(4) 特徴

① ワンストップサービス

利用者に対して、不動産の紹介・斡旋だけでなく、古民家等のリノベーションや古材の活用、必要な解体等まで、必要とされるサービスを一貫してサポート。全体のコーディネートサービスも併せて行います。

② 希望に沿う物件を地域住民とともに

お客さまの望む物件がリストに見つからない場合は、希望情報をネット等で公開、地域住民に広く情報提供を呼びかけることで、不動産の確保を目指します。リストにある物件だけを取り扱う従来の不動産業務から、お客さまの希望を叶えるために、地域の方と一体となって物件を探す領域まで、業務のカバー範囲を拡げます。

③ 古材の活用

古民家等の解体に際して、活用可能な古材を抽出し、幸家古材センター（瑞穂笹沢）で保管し、活用を図ります。

(5) 今後の主なイベント

ワークショップ

10月2日（日）9時～16時 古民家の土壁塗りと古民家再生を学ぶ

10月30日（日）9時～12時 販売中の古民家見学とリノベーション方法を学ぶ

(6) 事務局・連絡先

一般社団法人未来社会推進機構（飯山市大字瑞穂 6117-2 オープンラボじねんぼう内）

担当 副理事長 出澤俊明

電話 0269-67-0520 FAX 0269-67-0521

携帯 090-4919-8429（出澤）

e-mail [info@sachiya.net](mailto:info@sachiya.net) ホームページ [sachiya.net/](http://sachiya.net/)

### 2. 記者会見について

(1) 日時

令和4年8月28日（日） 17時～17時30分

(2) 会場

隣の家（飯山市大字常郷2082 太田今井）

以上

# 幸家（信州いいやま古民家リユースセンター）組織

2022. 8. 25

役 職	氏 名	所 属 等	担 当
相談役	吉越 明人	(一社) 未来社会推進機構 理事長	
会長 事務局長	出澤 俊明	(一社) 未来社会推進機構 副理事長	総括・幹事
副会長	モーガン 麻衣子	隣の家 代表	副総括 コーディネーター
委員	吉越 達志	(有) 共立産業 営業部長	不動産
委員	池田 勝幸	(有) 吉越商事 常務	解体・古材
委員	小林 昌彦	コバ建築工房 代表	建築・大工
委員	水野 貞幸	小林左官店 代表	左 官
委員	蛭間 太佑	ひるま塗装 代表	塗装（屋根、外壁、 内装、古材）
委員	野崎 立彦	左官屋立凡 代表	図画工作人 (左官、タイル)

幸家 (SACHI-YA)  
信州いいやま古民家リユースセンター

信州飯山



空家を幸家に  
古民家にふたたび「あかり」を灯す



「幸家 (SACHI-YA)」は、「空家を幸家に」をコンセプトに、古民家の選定・購入・リノベーション、古材を活用した家づくりをワンストップでお手伝いする、専門家チームです。住居として使われなくなった古民家に再びあかりを灯し、幸せな空間と暮らしをご提案します。  
(対象エリア：長野県飯山市を中心とした近隣市町村)

## 古民家購入サポート・リノベーション

豪雪の冬を幾度も乗り越えてきた、地域の歴史ある古民家をご紹介します。心地よくお住まいいただけるよう、購入された古民家の風合いを活かすリノベーションも担います。

## 古材活用

豪雪に耐え、囲炉裏のある暮らしに寄り添ってきた、味わい深い古材を数多く保有しています。「古材を使い、居心地よい住宅や魅力あるお店を創りたい」。そんなご要望も承ります。

## 地域の人による不動産探し

理想の古民家が見つからない・・・そんな時には、幸家が地域の人たちとともに探します。地域社会に根ざしているからこそ提供できる、「私たちの強み」です。

幸家 (SACHI-YA)  
信州いいやま  
古民家リユースセンター  
(一般社団法人 未来社会推進機構内)

0269-67-0520  
info@sachiya.net  
www.sachiya.net



詳細はこちら▶

# 古民家探しから理想の家づくりまで 専門家がワンストップであなたの夢を叶えます

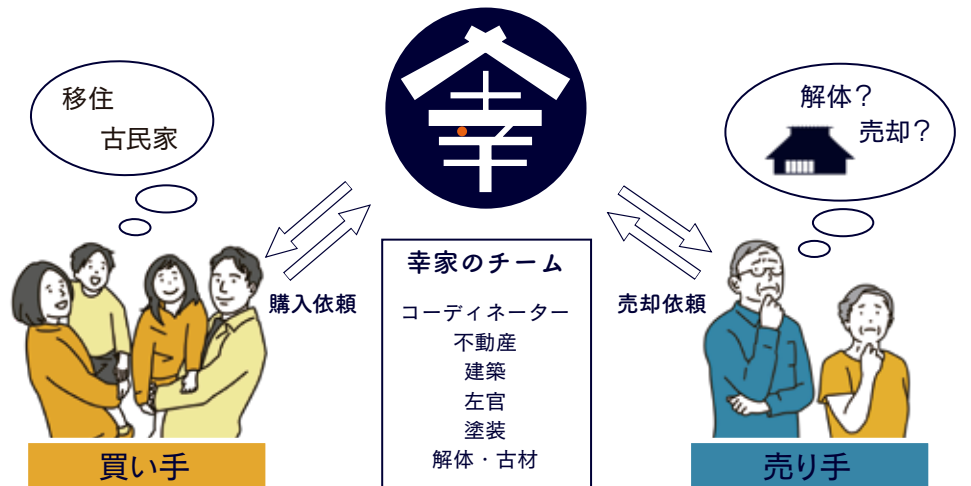


## 幸家について

私たちは、「地域の大切な財産でもある古民家に再びあかりを灯すことが、みなさまの幸せなくらしづくり、そして地域社会にとっての希望のあかりになる」。そう考え、古民家や古材を活用したウェルビーイングでサステナブルなくらしの実現に向けて、不動産・古材の選定、取得、技術を要するリノベーションなど、個人では解決が難しいご要望にお応えします。

## 専門家によるワンチーム体制

幸家は、古民家や古材に精通した専門家が力を合わせ、家づくりに必要な様々なプロセスをワンストップでサポートします。



## ご相談から夢を叶えるまで



一般社団法人  
未来社会推進機構

幸家は、令和3年に地域資源を活かした循環型社会の実現や持続可能な地域「1000年集落」をつくることを目的に設立された「一般社団法人 未来社会推進機構」のかけ声のもと、地域の専門家が結集し、組織されました。使われなくなった古民家や古材を貴重な資源として再評価・活かすことで、日本らしい温もりのある心地よい暮らしを実現、幸せなストーリーが広がる社会を創造します。



〒389-2322 長野県飯山市大字瑞穂 6117-2  
オープンラボじねんぼう内

Café & Space めぐる

こちらのカフェでもご相談を受け付けています。  
営業:平日11時～16時、土日・祝日10時～17時  
休日:月曜日、その他おてんま作業(地域の共有資産の保全維持活動)のある日

詳細はこちら▶

